

(発行) 社会福祉法人 聖愛保育園
園長 黒田 恭介

5月主題聖句

「わたしたちは見えるものではなく、見えないものに目を注ぎます。」

コリントの信徒への手紙二 第4編/8節

先日、すずらん組ゆり組の子どもたちとともに芋苗植えに行きました。畑についての子どもたちは、目の色を変えて芋苗植えに熱中していました。毎年、畑を使わせていただいている「由布一空会」の皆様には感謝したいと思います。ところで、その日は天気が心配で朝の集まりの時間まで芋苗植えを行うかどうかで迷いました。雨で子どもたちが風邪をひいては困るという思いがある一方で、多少は泥んこになった方がよい思い出になるという考えもあります。結果的に延期せずに行ってよかったですが、これからは雨の多い季節となりますので体調の維持に気をつけたいと思います。

ところで、今月の主題聖句は「わたしたちは見えるものではなく、見えないものに目を注ぎます。」という言葉です。たしかに、愛や誠実さのように、目には見えないけれども大切なものというのがあります。今の世の中は「見た目も大切なのだ」といいますが、だからといって、心に思うことの美しさが軽んじられてよいということではありません。見た目の礼儀正しさや身だしなみも大切ですが、それも、愛や誠実さの裏付けがあってはじめてその人を引き立たせるものでしょう。見た目も心の思いも両方とも大切ですが、特に心の思いを大切にすべきと考えます。

しかし、今月の主題聖句は「両方とも大切だ」ということを言いたいわけではないようです。「見えるものではなく見えないものに目を注ぐ」という言葉の中には、「見えるものにはあえて目を向けない」というニュアンスがあると思います。この世には、愛や希望を信じて生きている人にとって、がっかりするような出来事がたくさんあります。そのような出来事を前にしたとき、見えないものの大切さを忘れて、思い出せなくなってしまうときがあります。そのときの心はとても傷ついて、悲しい思いに満たされていると思います。そのときこそ聖書は「見えるものではなく見えないものに目を注ぐ」と語りかけてくれているように思います。神様の恵みは見えるところではなく、見えないところにこそ現れるのだ、ということです。ですから、たとえ見える現実がどれほど悲しくても、その背後にも見えない神様の恵みがあります。目に見える悲しい現実にはではなく、見えない神様の恵みに目を注ぐのだと、聖書は語りかけているのです。

聖愛保育園でも、見えない神様の恵みを大切にしたいと思います。目に見えるところでは、まだまだ小さく、力も弱い、出来ることも少ない子どもたち。でもその背後に神様の恵みが輝いています。一人一人を大切にされる神様の愛が注がれています。そして、わたしたち保育者や職員との関わりの背後にも、目には見えない神様の祝福があるのです。

行事予定

- 5月31日(水) すずらん組劇団飛行船観劇
- ◎ 6月1日(木) 合同礼拝
- ◎ 6月2日(金) 第一回保育参観・懇談会・総会・試食会
- ◎ 6月3日(土) 由布市子育て講演会、10時～、はさま未来館(対象は4才と5才です)
- ◎ 6月4日(日) 聖霊降臨日(ペンテコステ)礼拝
- ◎ 6月7日(水) 英会話(ゆり組、すずらん組)
- ◎ 6月11日(日) 子どもの日・花の日合同礼拝
- ◎ 6月14日(水) 花の日訪問(白心荘)
- ◎ 6月15日(木) 花の日訪問(岩男病院・消防署)
- ◎ 6月18日(日) 父の日
- ◎ 6月21日(水) 英会話(すずらん組)
- ◎ 6月21日(水) 保護者役員会
- ◎ 6月22日(木) 避難訓練
- ◎ 6月28日(水) 幼保交流会、10時～、湯布院B&G海洋センター(雨天決行)
- ◎ 6月29日(木) 誕生会
- 7月3日(月) プール開き
- 7月4日(火) 合同礼拝
- 7月5日(水) 英会話(ゆり組、すずらん組)
- 7月7日(金) すずらん組お泊り保育(～8日)
- 7月19日(水) 英会話(すずらん組)
- 7月20日(木) 避難訓練
- 7月21日(金) 夕涼み会
- 7月27日(木) 誕生会



お知らせ

- ☆ ちゅうりっぷ組で担任を務めさせて頂いております秋吉君容保育士が、このたび入籍いたしました。つきましては、姓が「吉村」に変わることとなります。これからもよろしくお願い致します。
- ☆ たんばば組で担任を務めさせて頂いております後藤香織保育士が、このたび入籍いたしました。つきましては、姓が「小関(おせき)」に変わることとなります。これからもよろしくお願い致します。
- ☆ 教会堂の工事は5月26日(金)から11月30日(木)を予定しています。工事期間中の工事車両の駐車について、これまで、現在の駐車場の奥の部分とご説明させていただいておりました。しかし、予定が変更となりまして、隣の空き地を工事車両の駐車場として用いることになりました。したがって、現在の駐車場はこれまでどおりに使用できます。よろしくお願いいたします。
- ☆ 【花の日、子どもの日】について・・・1856年にアメリカのマサチューセッツ州のレオナルド牧師が、6月に子どものための集会を開いたのが発祥とされています。1866年には、6月第二日曜日を「こどもの日」として記念することをメソジスト教会が正式に決定しました。信徒たちが各家庭から持ち寄った花を教会に飾り、礼拝後、それらをお子たちに持たせて病院などを慰問する習慣が定着しました。今年も6月11日(日)が花の日、子どもの日に定められています。
- ☆ 【父の日】について・・・1909年、ワシントン州スポケーンに住むソノラ・スマート・ドッドさんが、自分を男手ひとつで育ててくれた父親に感謝したいと考えて地元の教会に働きかけた結果、翌年6月に初めて「父の日」を祝う式典が開催されました。
- ☆ 毎週日曜日、午前9時から9時30分まで子どもたちの教会学校を行っています。現在は礼拝堂が使えないので園舎の一室を借りて礼拝を捧げています。静かな朝、神さまを礼拝し、神さまの愛と祝福を受けるひと時を過ごしてみませんか。関心のある方は、黒田伝道師までご連絡下さい。